

気づかれましたか？

前号にてお知らせした「(一社) 田園調布会 100 周年記念」の時計塔が旧駅舎前に建ち、ソメイヨシノも植樹されました。100 年経っても平和な時を刻んでほしいですね。
(編集委員 三輪 順子)



☆叙勲☆

春の瑞宝単光章 荒川 房史氏

～人事異動～ (敬称略)

【田園調布警察署】3月9日付 署長

原 一男 (はら かずお)
(前職) 国際犯罪対策課 理事官

【田園調布小学校】4月1日付 校長

竹花 仁志 (たけはな ひとし)
(前職) 清水窪小学校 校長

PTA会長 3月6日付
今酒 雄一 (いまさか ゆういち)

【田園調布特別出張所】4月1日付 所長

池寄 勝利 (いけざき かつとし)
(前職) まちづくり推進部副参事

わがまち情報

(2026 年 7 月～10 月)

8 月 1 日 (土) ～2 日 (日)
調布大塚自治会・親と子の
納涼盆踊り大会

10 月 17 日 (土)

田園調布フェア

10 月 18 日 (日)

田園調布小学校体育発表会
第 19 回田園調布グリーン
フェスタ

令和 8 年度「でんえんわがまち」
編集委員 (令和 8 年 4 月 1 日現在)

地域力推進田園調布地区

委員会会長 古田中 武彦

調布大塚自治会 岡部 俊介

一丁目東自治会 稲垣 芳隆

一丁目清交会 染谷 優子

親睦会 三輪 順子

二丁目自治会 平山 智恵

(一社) 田園調布会 加藤 厚子

親和会 三島 通利

西町会 落合 雅子

協和会 山本 詔三

地区民生委員児童委員

協議会 野呂瀬 季見子

青少年対策地区委員会

清原 きょう子

田園調布小学校 PTA

西田 友子

調布大塚小学校 PTA 未定

田園調布中学校 PTA

今井 佐和子

.....

でんえん

わがまち HP

(カラーで見られます)



編集後記

タイパ・コスバと言葉の短縮や新聞紙上でもカタカナ語の多用が増えていますが、ちょっと日本語に目を向けてみませんか？日本の文字にはカタカナひらがな漢字があり、同音異義語も多く言葉遊びなどで楽しめます。

「僕おしょくじけんよりお買物券がいいなあ」と 8 歳の男の子。同じ読みなので汚職事件をお食事券と思ったなんて。皆さんも同様な思い違いしたことありませんか？スマホでゲームもいけれど四文字熟語で新語を考えたりするのも脳活になって面白いです。まずは「でんえん」の記事を読むことから始めましょう。

(編集委員 平山 智恵)



大田区一小さな文武両道 田園調布中学校特集

名物先生 宮川先生インタビュー

大田区で一番小さな田園調布中学校は「(生徒、先生、保護者) 全員の顔と名前がわかる」超アットホームな学校です。そんな「でんちゅう」で今、大人気のスーパーティーチャー・宮川貴裕先生 (理科担当) に独占インタビュー。生徒からも保護者からも親しみをもって呼ばれる「宮ティー」は、なぜ教師になったのでしょうか。

「きっかけは小学 4 年のときに会った素晴らしい先生と、とにかくじっとしているのが苦手で、ずっと動いていられる面白い仕事、で教師を目指しました。大学は教育学部しか受けませんでした」

宮ティーといえば常に動いていることでも有名な、別名「校庭の王様」。サッカー部とソフトテニス部の顧問を兼任し、その上昼休みは毎日校庭で子どもたちと遊ぶ。「働き方改革」の真逆をいくが、疲れないのでしょうか？

「全然疲れません。テニスは小学校からやっていて、高 1 の時は県大会で優勝しました。将来プロになるか迷った程ですが、教師を選びました。今も毎



担任 宮川 貴裕 先生
生徒をたのしませる服装



初めからですか？
「いや、初めは普通でしたよ。きっかけは元いた中学校で校長・副校長から『校庭でこどもと遊びすぎ』と注意されたことです。そこから反発してこうなりました。(その先生方の反応は) いや、もう何も言われなかったですね (笑)」

一問一問真面目に答えてくれた宮ティー。でんちゅうの名物先生は最先端どころか、時代を逆行するアツい男でした。一方で卒業式では毎回号泣というハートフルな面も。それが子どもたちの心を掴んで離さない理由のようです。

(編集委員 今井 佐和子)

部活がスゴイ！

高い学力は既に有名ですが、部活でもソフトテニス部は強豪を破り都大会へ出場。吹奏楽部もコンクールへ出場と、まさに文武両道。部活以外でも大田区陸上大会の長距離で優勝をしています。

「でんちゅう」のここがスゴイ！

でんちゅうは小さな学校なので、地域の皆さんに笑顔であいさつします。校庭で部活中も保護者が通れば必ずあいさつ。誰にでも笑顔で挨拶する子どもたちに、大人は勇気をもっています！

あいさつがスゴイ！

PTA会長がスゴイ！

エアギターのポーズを決める重浦PTA会長は、ギター演奏や読み聞かせもこなし、子ども達に寄り添う大人気のパパ。九州男児です。



2つの町内会共催の防災セミナーを開催しました

4月19日（日）一般社団法人田園調布会（大高英昭会長）の会館と駐車場を使用した田園調布会と田園調布親和会（古田中武彦会長）の両町内会初めての共催による「防災セミナー」が開催されました。

好天に恵まれ、両町内会の会員を始め住民の方々、ボランティア、関係機関など総計114名の来場者となり、盛況の内に終了しました。

■**セミナーのスタート** 両町内会長の「隣土の町内会で地域住民のコミュニケーションと親睦の促進に役立つような行事を開催したい。」という希望からスタートしたものです。

② 大規模な「訓練」ではなく、気軽に参加できるセミナー形式として複数回開催でき、町内会会員以外の住民の方たちにも広く参加でき、中心となって活動するのはボランティアで、という内容です。

■**企画** 最近頻発している「地震」を取り上げ、会館内での講座と屋外の駐車場を使用するセミナーを企画しました。

■**会館内** 【講座1】田園調布二丁目自治会吉田会長による在宅避難時の備え（ライフラインの状況、トイレ対策、非常時の安

否確認など）。最近取り上げられ始めた「フェーズフリー」※の日常的活用法。【講座2】NPO法人コネクトによる大田区や東京都防災アプリを活用する情報収集の説明。

■**その他** ①防災用品とそのカタログ、各関係機関から提供を受けた防災、防犯関連のパンフレットの展示 ②警察署開設ブースでの防犯アプリのデジボリスの説明やこども用警備服展示 ③能登半島地震義援金募金箱の設置。

■**屋外** ①大田区の「起震車」による地震体験②田園調布消防署提供のARゴーグル（火災発生と消火の画像体験）やこども用消防服の展示 ③VRゴーグル（両町内会調達）による地震体験の画像体験 ④消防団による家庭用消火器を参加者が実際に使用しての説明とデモ。

屋外での各体験は実際に体感できるものなので、参加者、特にこどもたちには強く印象に残ったようです。

■初の共同開催セミナー

様々な点での不備や失敗はありましたが、多数の方たちのご参加をいただき、アンケート結果も好意的で今回の経験を基に今後「防災」以外のテーマも含



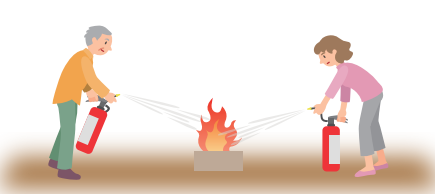
田園調布消防署のこども用消防服
かわいい豆消防士さん

めての開催につながれると関係者一同期待しています。

最後にご参加いただいた両町内会を始めとする住民の皆様、ご協力いただいたボランティアの皆様、講演者、多大なご支援、ご協力をいただいた大田区防災危機管理課、同特別出張所、田園調布消防署、同消防団第1分団、田園調布警察署には御礼と感謝を申し上げます。

（編集委員 三島 通利）

※「フェーズフリー」(Phase Free)とは日常と非日常のフェーズ(局面)をフリーにして(無くして)日常的に利用する商品やサービスを災害時にも役立てるという考え方です。



今回は震度7の体験を実施



田園調布警察署のメンバーと大高会長（前列右から2人目）、古田中会長（後列左から2人目）

青少対をご存じですか？

どんなことをしているの？

「青少対」「セショータイ」聞いたことがあるという方もいらっしゃると思います。「大田区青少年対策地区委員会」の略称で、活動内容は青少年の健全育成を目的とし、昭和32年に結成されました。

当初は働く青少年を対象としていましたが、現在では小・中学校のこどもたちを対象にしています。区内18出張所を単位として地区委員会があり、委員会は町会役員・民生委員・青少年委員・スポーツ推進委員・小中学校の校長先生・PTA会長・校外生活委員長など地域と学校が一体となって構成されています。年間を通して様々な事業を行っています。



【わくわくスクール・お楽しみ教室】

夏休みに開催されこどもたちと一緒に小物作りを行います。昨年度はぼんぼんシマエナガを作成しました。



かわいいでしょ？



毎年大盛況

今年度の事業の紹介

- 4月 子どもガーデンパーティー
- 7月 田園調布小学校
わくわくスクール
調布大塚小学校
お楽しみ教室
- 8月 講演会
- 12月 リーダー研修
デイキャンプ
- 3月 バスツアー

【第75回大田区子どもガーデンパーティー】

田園調布・嶺町・鵜の木3地区青少対が合同で開催する青少対において最大の活動となります。今年は4月26日（日）にせせらぎ公園にて晴天に恵まれ、こども1,650名、大人1,200名、スタッフ400名で合計3,250名、大盛況のうち事故も無く笑顔と歓声が響き、とてもすてきな1日となりました。



（編集委員 清原 きょう子）